

B. 研修スケジュール

基本プログラム（定員 42 名）

1 年次を大学病院、2 年次を大学病院および協力型臨床研修病院または協力型臨床研修施設で研修

プログラム責任者:朝野隆之、副責任者:伊野美幸、藤谷博人、望月篤、大岡正道、黄世捷

1 年次	2 年次
大学病院	大学病院・協力型臨床研修病院・協力型臨床研修施設
必修内科(24週以上)	必修外科(4週以上)
必修救急(12週以上)	必修精神科(4週以上)
必修麻酔(4週以上)	必修地域(4週以上)
必修小児科(4週以上)	選択必修科(4週以上)
必修産婦人科(4週以上)	選択科(32週以上)

*必修内科、必修救急、必修麻酔、必修小児科、必修産婦人科を1年次に研修すること。

*必修外科、必修精神科、必修地域、選択必修科、選択科を2年次に研修すること。

*必修内科、必修救急、必修麻酔、必修外科、必修小児科、必修産婦人科、必修精神科は大学病院で研修すること。

*必修内科は8週以上×3診療科とする。

*必修救急の12週以上のうち4週は麻酔科での研修とする。

*必修外科は消化器・一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科から選択すること。

*選択必修科は大学病院外科系(消化器・一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、乳腺内分泌外科、腎泌尿器外科、脳神経外科、整形外科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科)、もしくは協力型臨床研修施設より選択する。但し、協力型臨床研修施設を選択する場合は、必修地域と選択必修科のいずれかが遠隔地医療研修施設(遠隔地医療研修施設を2つ選択することは可)での研修を選択すること。

*選択科は大学病院・協力型臨床研修病院・協力型臨床研修施設より選択。ただし、大学病院での研修を選択した場合は1診療科8週以上の研修を行うこと。

小児科重点プログラム（定員 2 名）

1 年次を大学病院、2 年次を大学病院および協力型臨床研修病院または協力型臨床研修施設で研修

プログラム責任者:麻生健太郎

1 年次	2 年次
大学病院	大学病院・協力型臨床研修病院・協力型臨床研修施設
必修内科(24週以上)	必修外科(4週以上)
必修救急(12週以上)	必修精神科(4週以上)
必修麻酔(4週以上)	必修産婦人科(4週以上)
必修小児科(8週以上)	必修地域(4週以上)
	選択科(32週以上)

*将来、患者を全人的に診ることができる基本的な診療能力を習得するために、幅広い研修を行う。

*必修内科、必修救急、必修麻酔、必修小児科を1年次に研修すること。

*必修外科、必修精神科、必修産婦人科、必修地域、選択科を2年次に研修すること。

*必修内科、必修救急、必修麻酔、必修外科、必修小児科、必修産婦人科、必修精神科は大学病院で研修すること。

*必修内科は8週以上×3診療科とする。

*必修救急の12週以上のうち4週は麻酔科での研修とする。

*必修外科は消化器・一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科から選択すること。

*選択科は大学病院・協力型臨床研修病院・協力型臨床研修施設より選択。ただし、大学病院での研修を選択した場合は1診療科8週以上の研修を行うこと。

産婦人科重点プログラム（定員 2 名）

1 年次を大学病院、2 年次を大学病院および協力型臨床研修病院または協力型臨床研修施設で研修

プログラム責任者:鈴木直

1 年次	2 年次
大学病院	大学病院・協力型臨床研修病院・協力型臨床研修施設
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">必修内科(24週以上)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">必修救急(12週以上)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">必修麻酔(4週以上)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">必修産婦人科①(8週以上)</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">必修外科(4週以上)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">必修精神科(4週以上)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">必修産婦人科②(16週以上)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">必修小児科(4週以上)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 2px;">必修地域(4週以上)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">選択科(16週以上)</div>

- * 将来、患者を全人的に診ることができる基本的な診療能力を習得するために、幅広い研修を行う。
- * 必修内科、必修救急、必修麻酔、必修産婦人科①を 1 年次に研修すること。
- * 必修外科、必修精神科、必修産婦人科②、必修産小児科、必修地域、選択科を 2 年次に研修すること。
- * 必修内科、必修救急、必修麻酔、必修外科、必修小児科、必修産婦人科①②、必修精神科は大学病院で研修すること。
- * 必修内科は 8 週以上×3 診療科とする。
- * 必修救急の 12 週以上のうち 4 週は麻酔科での研修とする。
- * 必修外科は消化器・一般外科、心臓血管外科、呼吸器外科から選択すること。
- * 必修産婦人科②の研修中に 4 週以上の NICU 研修を行うこと。
- * 選択科は大学病院・協力型臨床研修病院・協力型臨床研修施設より選択。ただし、大学病院での研修を選択した場合は 1 診療科 8 週以上の研修を行うこと。

【共通注意事項】

- * 研修期間全体の 1 年以上は大学病院で研修すること(ただし、地域医療研修期間は 12 週を上限として大学病院での研修期間に含める)。
- * 1 年を 52 週、1 週間を 5 日間と換算する。ただし、実質労働日数は病院の就労規則に従う。
- * 一般外来研修は、内科、小児科、消化器・一般外科で行い、午前を 0.5 コマ、午後を 0.5 コマの研修とする。
- * 必修内科での研修中に、各内科研修先で 6 コマ以上(3 診療科で計 18 コマ以上)の一般外来研修を行うこと。
- * 必修小児科での研修中に、小児科で 4 コマの一般外来研修を行うこと。
- * 必修外科で消化器・一般外科での研修を選択した場合、消化器・一般外科での一般外来研修を行うことができる。
- * 厚生労働省の定める「臨床研修の到達目標、方略及び評価」を確認し、ローテーション科を選択すること。
- * 臨床研修の本来の目的を考えバランスの良い研修を行うこと。選択する診療科があまりにも偏っている場合は指導の対象となる。
- * 各診療科で研修希望者数が定員を超過した場合、1 年次はマッチング順位、2 年次は研修医同士の話し合いの結果を考慮し臨床研修センターで研修診療科の調整をする。
- * 診療科ローテーションの順番は、本人の希望およびマッチングの順位を考慮し臨床研修センターで調整する。
- * 受け入れ先の病院および診療科によって研修期間や定員数が異なるため、選択するにあたって事前に臨床研修センターへ確認すること。
- * 循環器内科もしくは整形外科を 8 週選択した場合、循環器内科もしくは整形外科の研修として 1 週間のスポーツ医学コース研修を選択することができる。但し、スポーツ医学コースは 2 年間の研修中に 1 回のみ選択可能とする。